

<事後評価>

緑豊かな魅力ある湖国の都市公園づくり



THE シガパーク

滋賀県土木交通部都市計画課

◆計画の概要



1. 交付金名 社会資本整備総合交付金
2. 計画名 緑豊かな湖国の都市公園づくり
3. 事業主体 滋賀県
4. 事業期間 令和3年度～令和7年度(5年間)
5. 事業数 4事業
6. 目標
 - 本県の都市公園において、今後の多様な魅力・賑わい創出や公募設置管理制度の活用を見据え、賑わいと活力あふれる県営都市公園の整備・管理を目指す。
 - 公園利用者のさらなる利便性の向上を目指し、園路広場、駐車場等のバリアフリー化を実施、公園利用者の移動の円滑化を図る。また合わせて、ソーシャルディスタンスの確保された空間を整備し、オープンスペースの利用を可能にする。
7. 計画の成果目標(定量的指標)

○湖岸緑地、奥びわスポーツの森、の公園利用者数の増加
R2年度179.8万人 ⇒ R7年度200万人

○公園施設のバリアフリー化の達成率
R2年度 39% ⇒ R7年度 57%

R4年度から防災・安全交付金へ移行したため、本交付金での取組実績なし

◆事業の概要



①都市公園安全・安心対策事業

県営都市公園5箇所(奥びわスポーツの森、湖岸緑地、びわこ地球市民の森、びわこ文化公園、春日山公園)における公園施設のバリアフリー化、オープンスペースの整備

R4年度から防災・安全交付金へ移行したため、本交付金での取組実績なし

②病虫害対策(事業①に伴う関連事業)

園路等に隣接する樹木の病虫害対策を実施。

事業①の別交付金への移行に伴い、令和3年度のみ取組

③都市公園事業(湖岸緑地整備事業)

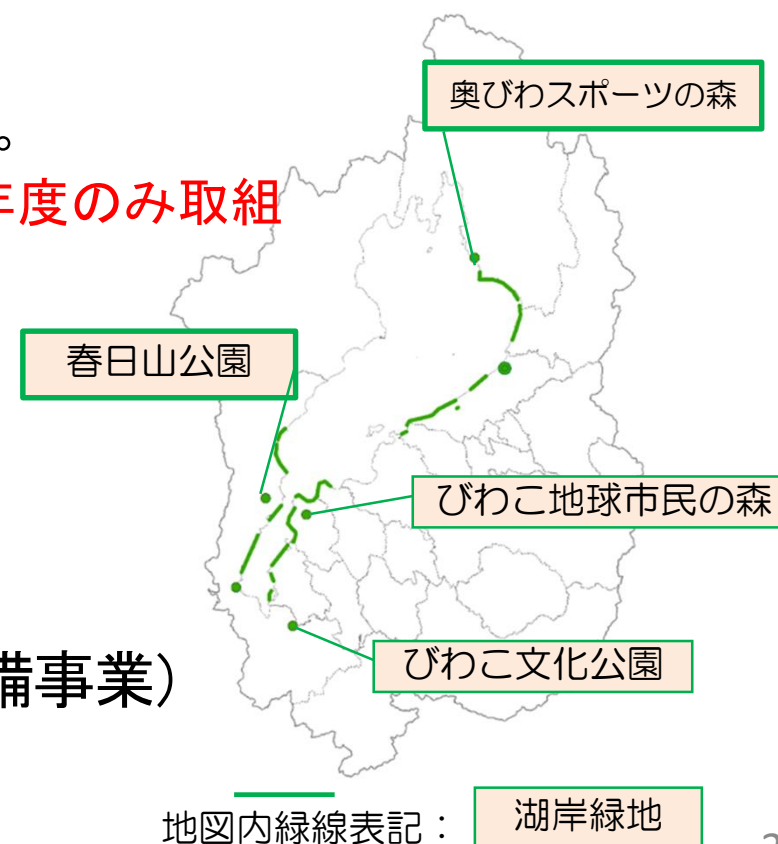
インフラ整備、便益施設等の整備

R4年度に追加し、R5年度から取組

④都市公園事業(奥びわスポーツの森整備事業)

運動施設等の整備

R4年度に追加し、R5年度から取組



地図内緑線表記：

湖岸緑地

◆事後評価の審議内容



(1) 事業の進捗状況※1

(2) 事業効果の発現状況※1

(3) 評価指標の目標値の実現状況※1

(4) 主要な事業に関する事項※2

1. 事業を巡る社会経済情勢等の変化
2. 事業採択時の費用対効果分析の要因の変化
3. コスト縮減および代替案立案等の可能性
4. その他必要と考えられる事項

要綱に定める要件に該当する事業がないことから、対象外とした。

※1. 滋賀県公共事業等計画評価実施要綱第3―1

※2. 滋賀県公共事業等計画評価実施要綱第3―2

◆ (1) 事業の進捗状況



①都市公園安全・安心対策事業

R4年度から防災・安全交付金へ移行したため、本交付金での取組実績なし

②病虫害対策(事業①に伴う関連事業)

湖岸緑地4地区で、枯死した樹木の伐採を実施

③都市公園事業(湖岸緑地整備事業)

湖岸緑地2地区で、公園施設の整備を実施

④都市公園事業(奥びわスポーツの森整備事業)

スケートボードパークを新規開設

次頁より詳述

◆ (2) 事業効果の発現状況 ②病虫害対策



湖岸緑地 松原・米川地区



湖岸緑地 志那地区

◆ (2) 事業効果の発現状況 ③湖岸緑地



整備前



整備後

松原・米川地区（園路整備）



整備前



整備後

赤野井・吉川地区（園路整備）

◆ (2) 事業効果の発現状況 ④奥びわスポーツの森



スケートボードパークの整備

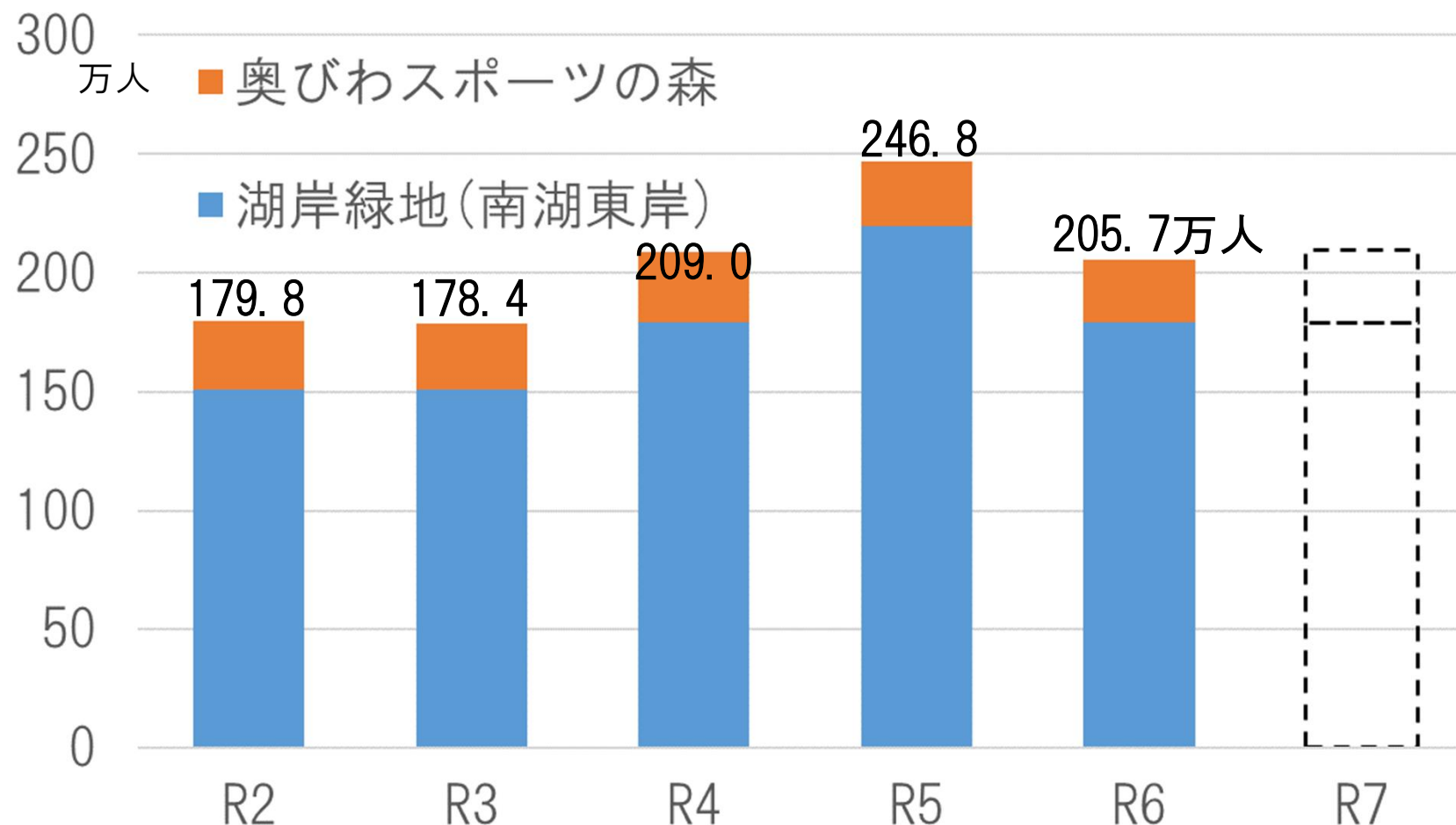
奥びわスポーツの森



◆ (3) 評価指標の目標値の実現状況



■ R 7 年度の目標 2 0 0 万人に対し、R 6 年度 2 0 6 万人となり **目標を達成**



◆まとめ



(1) 事業の進捗状況

取組を行った**3事業の実施状況を確認。**

(2) 事業効果の発現状況

3事業とも、利用者の利便性の向上や、にぎわいと活力の創出につながっていることが確認できた。

(3) 評価指標の目標値の実現状況

目標となる公園利用者数が達成されていることが確認できた。

(4) 主要な事業に関する事項

要綱の要件に**該当する事業がない**ことから、対象外とした。



未完了事業については次期整備計画に位置付け、引き続き事業を推進する。

◆今後の方針(案)



●にぎわいと活力あふれる県営都市公園の実現に向けて、引き続き湖岸緑地および奥びわスポーツの森において、整備事業を進めていく。